

## ——ソフトウェアエージェントとその応用特集（和文論文誌 D）論文募集——

ソフトウェアエージェントとその応用特集編集委員会

情報処理の代行やその支援、自律的・協調的な問題解決、インターネット情報検索や統合など広範な分野においてソフトウェアエージェントに関する研究開発が活発に行われています。電子情報通信学会人工知能と知識処理研究専門委員会では、情報処理学会、日本ソフトウェア科学会、人工知能学会のエージェント関連研究会と共催で「合同エージェントワークショップ&シンポジウム（JAWS）」を開催し、エージェント研究に関する先進的な研究成果を発表する場を提供しています。これまでその前身となるシンポジウムも加え、連動した論文特集を多数企画編集しており、今回はこのような背景を踏まえ、情報・システムソサイエティ和文論文誌にて「ソフトウェアエージェントとその応用特集」（2022年11月号）を企画致しました。エージェント技術に関連した論文を広く募集致しますので、奮って御投稿下さい。

### 1. 対象分野

以下のテーマに関する論文投稿を期待していますが、これに限らずソフトウェアエージェント技術に関する幅広い分野の論文を募集します。

#### ○ソフトウェアエージェントの応用に関わる概念・技術・事例

- ・情報の収集・統合・流通
- ・モバイル通信支援
- ・コミュニティウェア／ソーシャルウェア
- ・インターネット応用システム
- ・協調作業支援
- ・ネットワーク管理・運用
- ・ウェブベースドトレーニング
- ・社会システム／コミュニケーションへの応用
- ・電子商取引
- ・ソフトウェア工学への応用

など

#### ○ソフトウェアエージェントとその応用を支える概念・理論・技術

- ・基礎理論
- ・エージェント間通信プロトコル
- ・エージェントアーキテクチャ
- ・エージェント記述言語
- ・エージェント協調技術
- ・エージェント処理系／フレームワーク

など

### 2. 論文の執筆と取扱い

論文の執筆要領、査読基準は通常の投稿論文と同一です。「投稿のしおり」は下記 URL で閲覧できます。

投稿のしおり：[https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss\\_mokuji.html](https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_mokuji.html)

著者全員が非会員でも投稿が可能になりました。ただし、非会員掲載料が適用されます。

### 3. 論文投稿方法

[https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx) にアクセスし、投稿原稿の PDF ファイル・編集用電子ファイルを登録し、WEB 上で著作権譲渡手続きを進めて下さい。投稿手続きについて御不明な点がございましたら、学会事務局まで御連絡下さい。

#### 【学会事務局連絡先】

一般社団法人電子情報通信学会 編集出版部論文課

E-mail：[wabun-d1@ieice.org](mailto:wabun-d1@ieice.org)

### 4. 論文投稿締切日

2021年12月24日（金） 23：59 厳守

（2021年12月25日0時0分に受付がクローズされます）

掲載料支払期限：2022年7月25日（月）

特集発行 2022年11月1日

※掲載料前払い制導入に伴い、上記の支払期限が設けられておりますので御注意下さい。詳細は以下 URL を御参照下さい。

[https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss\\_6-10.html#7.1](https://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_6-10.html#7.1)

5. 問合せ先

清 雄一 電気通信大学

E-mail : sei@is.uec.ac.jp

6. 特集編集委員会

委員長 清 雄一 (電通大)

副委員長 大冢忠親 (名工大)

委員 櫻井祐子 (産総研), 藤田桂英 (東京農工大), 中島 悠 (東邦大), 松崎和賢 (中大), 福田直樹 (静岡大), 峯 恒憲 (九大)